

# 「健康づくりのためのスポーツ施設（予測課題1）」の採点一覧表

注意1: 採点一覧表は、研究会独自による判断で作成したものであり、試験元の公益財団法人建築技術教育普及センターとは関係ない。

表1 採点結果

※表2に該当する場合はランクⅣ(失格)となる。ランクⅠ～Ⅲは、表3と表4の減点法に基づき、合計点で判断する。本表の内容は、課題ごとに異なる(要求室等の違い等)。

採点結果の区分		評価の結果		コメント
ランクⅠ	知識及び技能を有する	合計点: 80点以上	①+②の合計点	ランク評価
ランクⅡ	知識及び技能が不足	合計点: 60~80点	点/100点	
ランクⅢ	知識及び技能が著しく不足	合計点: 60点未満	①図面得点	②記述得点
ランクⅣ	重大な不適合に該当	不適合該当有	点/60点	点/40点

表2 重大な不適合(ランクⅣ)

※下記に該当した場合は失格となる。

ランクⅣの評価判断	下に該当するもの	④ 要求室・施設等のいずれかが計画されていないもの	有・無					
該当する	該当しない	① 未完成	有・無	温水プール	健康測定室	レストラン	館長室	設備スペース
		② 地上3階建てでない	有・無	更衣室	健康相談室	会議室	応接室	
		③ 建築面積2,800㎡以上3,200㎡以下でない	有・無	トレーニングジム	観覧コーナー	スポーツショップ	職員控室	
		④ その他著しく逸脱しているもの	有・無	エアロビクススタジオ	スタッフコーナー	エントランスホール	指導員控室	
		有・無		ヨガスタジオ	休憩コーナー	事務室	休憩室	

表3 図面の評価

※各項目ごとに減点数を求め、合計した結果を60点満点から差し引きとして、図面得点とする。

図面得点	減点合計	点/60点	温水プール約400㎡	減点	トレーニングジム約200㎡	減点	スタッフコーナー(受付カウンター)	減点	エントランスホール・風除室	減点
空間構成	アプローチ	減点	プール20×8×H1.2m	減点	器具庫約20㎡	減点	2階3階休憩コーナー	減点	待合せラウンジ約50㎡	減点
減点小計	ゾーニング	減点	監視員室(カウンター・便所)	減点	エアロビクス約80㎡・鏡	減点	休憩コーナー(自販機・テーブル・椅子)	減点	事務室・5人・受付カウンター	減点
	動線計画	減点	採暖室(30㎡、ジャグジー)	減点	ヨガスタジオ約50㎡・鏡	減点	レストラン約300㎡	減点	館長室	減点
	駐車場	減点	器具庫	減点	健康測定室規模	減点	厨房・椅子60席	減点	応接室	減点
	駐輪場	減点	更衣室約200㎡	減点	健康相談室規模	減点	内外アプローチ・屋外テラス	減点	職員控室	減点
	多目的広場50㎡以上	減点	ロッカー・洗面所・便所	減点	観覧コーナー位置	減点	会議室約100㎡・2分割	減点	指導員室	減点
	屋外テラス50㎡以上	減点	シャワー・足洗い	減点	2階3階スタッフコーナー	減点	スポーツショップ内外アプローチ	減点	休憩室	減点
	意匠計画	意匠知識全般	減点	主要寸法	減点	面積計算	減点	階段数	減点	扉計画
減点小計	柱位置	減点	断面位置不整合	減点	避難経路	減点	EV計画	減点		減点
	ひさし	減点	室名記入	減点	動線交錯	減点	廊下幅	減点		減点
構造計画	構造知識全般	減点	平面構造計画	減点	立面構計画	減点		減点		減点
減点小計	スパン割り	減点	梁計画	減点	基礎構造	減点		減点		減点
	設備計画	設備知識全般	減点	空調計画	減点	給湯計画	減点	ろ過ポンプ室位置	減点	
減点小計	設備機械室有無	減点	EPS計画	減点	PS計画	減点	受水槽有無	減点		減点
	印象点	図面表現	減点	作図密度	減点	スケールアウト	減点	環境負荷低減	減点	
減点小計	意匠記述不整合	減点	構造記述不整合	減点	設備記述不整合	減点	環境記述不整合	減点		減点

表4 記述の評価

※各問題で減点数を求め、合計した結果を40点満点から差し引きして、記述得点とする。

記述得点	問題NO.	問題	減点数	問題NO.	問題	減点数	
計画の要点等 (記述)	点/40点	(1)-①	利用者と職員等のアプローチ計画について考慮したこと	減点	(2)-③	採用した基礎方式と、その選定理由について考慮したこと	減点
		(1)-②	温水プールと更衣室におけるバリアフリーについて考慮したこと	減点	(3)-①	温水プールの空調方式と、その選定理由について考慮したこと	減点
		(1)-③	採用したパッシブデザインについて特に考慮したことを3つ具体的に記述する	減点	(3)-②	給排水衛生設備(受水槽・ポンプ、ボイラー・貯湯槽、循環ろ過ポンプ)の	減点
		(2)-①	建築物に採用した構造種別、架構形式、スパン割りについて考慮したこと	減点		設置位置について考慮したこと、及びそれぞれの使用面積を記述する	減点
		(2)-②	屋内プールを無柱空間とするために構造計画で考慮したこと	減点	(3)-③	空調設備、給排水衛生設備及び電気設備における省エネルギー手法をそれぞれ具体的に記述する	減点